

2017 年 11 月吉日

各位

**フライブルク・カトリック応用科学大学と三重大学医学系研究科看護学専攻との
共催企画 第3回 日独パネルディスカッション ご案内**

紅葉の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。このたび三重大学では2016年12月、2017年6月に続き第3回のパネルディスカッションを開催いたします。

メール中心のお知らせとなりますが、ぜひ、多数の方にご参加いただきたく、一方で、会場準備にも備えたく、お手数ですが、事前申し込みとさせていただきます。貴施設内 関係各位にもお知らせできれば幸いです。

記

テーマ：**Chances and risks of technical assistant systems in health care -
(医療・介護での科学技術の進歩 好機とリスク：日独での比較から)**

開催日時：**2017 年 12 月 23 日（土曜日、天皇誕生日）13:30～16:50**

開催場所：**三重大学医学部附属病院 外来棟 5F ホール**

パネリスト：

ドイツ、フライブルク・カトリック応用科学大学：
教授 エルケ・ディッシュ 先生
同大学 医療マネジメントコース学部学生 10 名

討論参加 三重大学：

竹内 佐智恵 准教授（三重大学大学院医学系研究科 看護学専攻 成人看護学）
宮田 千春 准教授（三重大学大学院医学系研究科 看護学専攻 看護管理学），ほか
看護学専攻 大学院および学部学生ほか

通訳は特に置きませんが、大学教員等が英語でのコミュニケーションをお手伝いします。

事前申込期間：**2017 年 11 月 30 日～12 月 21 日**

s-takeuchi@nurse.medic.mie-u.ac.jp

上記宛てメールにて、件名「12 月 23 日、第3回 日独パネルディスカッション申込」として、①氏名、②所属、③自動車での来校予定、の3点につき、送信をお願いいたします。

※ お車で来場の方は駐車券を発行いたします。

※ 会場までの案内図を事前申込みの返信に添えてお送りします。

背景：

4年前から学部間協定を結び、交流を深めてきたフライブルク・カトリック応用科学大学より、学部学生や教員が、たびたび三重大と県南部地域を訪問するなかで、さまざまな共通する問題に注目してきました。2016年末には、今回もお越しのエルケ・ディッシュ先生と同行学生、および本学の教員と学生が合同で、地域の医療・介護資源と教育への取り組みをテーマに第1回のパネルディスカッションを開催しました。2017年6月には第2回のパネルディスカッションとして、学校教育と看護・シミュレーション教育を取り上げました。

エルケ・ディッシュ先生は、経営学を専門とする同大学の教授です。彼女は、財政、人的資源のマネジメント、年金・高齢者問題、ドイツにおける看護師の諸問題、介護必要度の高まる社会における施策、政策などに造詣の深い方です。今回、“Chances and risks of technical assistant systems in health care – a comparison between Japan and Germany” に注目して、学生たちからの発表と議論の機会です。職種・背景にとらわれず、多数の皆様のご参加と議論を期待しています。

目的：

医療・介護とAIやIoTなど先進技術のプラス面マイナス面、両方の側面を、日独の比較から、という切り口で、議論し、地域から世界を眺め、世界から地域を考えてみたいと思います。

内容：2017年12月23日（土曜日、天皇誕生日）13:30～16:50

13:30～

開始挨拶 畑下 博世 教授（三重大学大学院医学系研究科 看護学専攻長）
総合司会 成田 有吾（三重大学 看護学科 基礎看護学）

13:40～

1. 全体の概説

The cooperation between Mie University and Catholic University of Applied Sciences Freiburg at a glance (* 20min)

エルケ・ディッシュ（カトリック応用科学大 教授）

14:00～

2. 三重大 The Robot will save you Now -AI and healthcare- (* 15min)
宮田千春（本学 看護学専攻 准教授）

Innovative Concept of Wearable Robots Powered by Remaining Physical Power Based on Functional Anatomy

伊丹 琢（本学大学院工学研究科 システム工学専攻） (* 15min)

Challenges & innovation as home-care coordination from Mie University Hospital
深谷みゆき（本学附属病院 師長，医療福祉支援センター） (* 10min)

Several Aspects of home-care supporting by Kinan Hospital
廣畑 静（紀南病院 看護部長） (* 10min)

第3回 日独パネルディスカッション

14:50～

3. フライブルク・カトリック応用科学大

a new care profession reform law for a generalistic nursing vocational training

エルケ・ディッシュ (カトリック応用科学大 教授)

(* 15min)

Students' presentation team 1

(* 15min)

Students' presentation team 2

(* 15min)

Students' presentation team 3

(* 15min)

15:50～

総合討論

(* 50min)

進行：宮田千春 准教授 (三重大学大学院医学系研究科 看護学専攻 看護管理学)

16:40～

閉会挨拶 畑下 博世 教授 (三重大学大学院医学系研究科 看護学専攻長)

以上

成田 有吾 (三重大学 看護学科 国際交流委員長)

三重大学 大学院医学系研究科 看護学専攻 看護学セミナー 及び
三重大学地域拠点サテライト東紀州サテライト認定事業として開催